

# 関連データ

## 環境会計・環境パフォ-マンスデ-タ

環境会計・環境パフォーマンスデータの詳細は、FUJITSU ホームページ上で公開しています。  
また、適宜データの更新・充実を図っています。  
<http://jp.fujitsu.com/about/eco/communication/report/>

### 環境会計の実績

富士通グループにおけるPRTR法対応物質の収支結果

富士通グループが主に使用するPRTR対象物質の生態影響および工場からの排出基準値  
製品環境グリーンアセスメント規定

## SRIに関する株価指標への主な組み入れ状況

名称	設定会社名
モーニングスター社会的責任投資株価指数 (MS-SRI)	モーニングスター(株)
Dow Jones Sustainability Index	米国ダウ・ジョーンズ社・スイスSAM Group
FTSE指標 " FTSE4Good Global Index "	英国FTSEインターナショナル社

(2005年6月現在)

## SRIファンドへの主な組み入れ状況

名称	設定会社名
日興エコファンド	日興アセットマネジメント(株)
日興グローバル・サステナビリティ・ファンド	日興アセットマネジメント(株)
朝日ライフSRI社会貢献ファンド (あすのはね)	朝日ライフアセットマネジメント(株)
損保ジャパン・グリーン・オープン (ぶなの森)	損保ジャパン・アセットマネジメント(株)

(2005年6月現在)

## 社外からの主な表彰・評価

名称	年月	主催	概要
第1回 LCA日本フォーラム表彰	2004年11月	(社) LCA日本フォーラム	対象:富士通「奨励賞」富士通グループのエコリーフ・環境効率指標を通じたLCAコミュニケーション活動 対象:新光電気工業「奨励賞」大学教育および産学官におけるLCAの普及活動とICパッケージのLCA事例紹介
第8回 「環境経営度調査」	2004年12月	日本経済新聞社	対象:富士通製造業部門で「11位」にランキング
平成16年度PRTR大賞	2004年12月	(社)環境情報科学センター	対象:富士通「PRTR奨励賞」
トーマツ審査評価機構 「環境格付け」	2005年3月	(株)トーマツ審査評価機構	対象:富士通グループ「A(シングルエー)」評価
第8回環境報告書賞・サステナビリティ報告書賞	2005年4月	東洋経済新報社 グリーンリポーター ング・フォーラム	対象:富士通グループ「環境報告書賞」「優良賞」

## 環境活動の歴史

1935年	川崎工場設立時、初代吉村社長の提言により庭園様式を取り入れる	1995年	環境マネジメントシステム委員会発足 リサイクルシステム運用開始	2001年	第3期富士通環境行動計画策定 カレンダーに植林木採用	
1972年	各工場に環境管理課設置	海外グループ環境問題連絡会議発足	1996年	第2期富士通環境行動計画策定 イントラネット「環境技術推進センター ホームページ」開設	2002年	世界初、「スズ-亜鉛-アルミニウム組成の鉛フリーはんだ材料」を開発 世界初、環境負荷の少ない「生分解性プラスチック」部品をノートパソコンに採用 富士通グループ環境方針制定
1987年	オゾン層保護対策委員会発足	1997年	ホームページ「環境のコーナー」開設 国内全製造工場にて ISO14001認証取得完了	2003年	世界初、自社再生マグネシウム合金をノートパソコンに適用 植林ネットワークゲーム「リズムフォレスト」を活用した植林活動支援を開始 国内全13工場で、廃棄物のゼロエミッションを達成	
1989年	環境対策委員会発足	1998年	タイで植林活動 グリーン製品発表	2004年	富士通の全事業所で、国内最大規模のISO14001統合認証を取得 新規開発製品について、グリーン製品化100%を達成	
1990年	環境管理評価システム実施	1999年	環境会計制度の導入 ベトナムで植林活動開始	2005年	第4期富士通グループ環境行動計画策定 国内グループ会社を対象としたISO14001グループ統合認証を取得 スーパーグリーン製品の提供を開始	
1991年	環境技術推進センター発足	2000年	国内開発・サービス4事業所にて ISO14001認証取得完了 環境本部発足 デスクトップ・パソコンで、初のエコマークを取得			
1992年	富士通環境憲章制定 洗浄用フロン、四塩化炭素全廃 省エネルギー対策委員会発足					
1993年	製品再資源化委員会発足 廃棄物対策委員会発足 第1期富士通環境行動計画策定 製品環境アセスメント・ガイドライン実施 関係会社環境問題連絡会議発足 環境情報サービス「FJ-CUG」開設					
1994年	環境広報誌エコプラザ創刊 1,1,1-トリクロロエタン全廃 第1回富士通グループ環境技術展開催 環境シンボルマーク制定 海外環境情報ネットワーク運用開始					